

あきつ



No. 17 令和6年9月11日

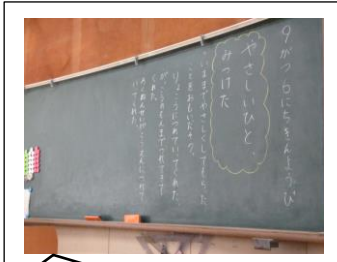
校長 太良木 香江

道徳科の授業参観ありがとうございました。

9月6日(金)の授業参観には、暑い中、多くの保護者の皆様にご参加くださりありがとうございました。今回は道徳科の授業をご覧いただきました。道徳科の目標は「よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う」ことにあります。道徳科では、主に教材を活用して道徳的価値(例えば、思いやりに対する考え方や感じ方、行動の仕方をする「よさ」のこと)について自分事として考え、友達と話し合い、今後の自分の生活や生き方に生かしていくことを大事にしています。また、理解した道徳的価値から自分の生活を振り返り、自らの成長を実感したり、これからの課題や目標を見付けたりすることも望まれます。

今年度、本校は「道徳教育を中心とした教育活動の推進」に力を入れています。「思いやり、親切」「よりよい学校生活、集団生活の充実」「生命の尊さ」を重点的に道徳科の授業を要として他教科と関連付けた実践を行っています。今回の授業参観でも、これらの内容の学習が展開されていました。子どもたちは学校や家庭で様々な体験をしています。特にこれから経験する2学期の学校行事は子どもたちの心の成長にとってもプラスになります。それを道徳科の授業でつなぎ、価値付け、学校教育目標にもある自ら考え主体的に行動する力を育てていきたいと考えています。

保護者の皆様にも授業後に感想等、いただきありがとうございました。



1年生：自分の周りの優しい人を見つけ、思いやりについて考えました。

2年生：まわりの人のことを考えてマナーを守る大切さを考えました。

3年生：自分のよいところを伸ばすことを見つめました。

コスモス1・2・4・5組：友達の気持ちを思いやる心について学びました。



4年生：自分の学級のよさを見つめていました。

5年生：「思いやる心とは？」についてグループで、学級全体でも考えました。

6年生：自分の役割を果たそうとする心について学びました。

コスモス3組：絵本から自分の気持ちの切り替えについて学びました。

【 学校教育目標 】

一人一人が輝く、笑顔あふれる学校
自ら考え主体的に行動する人を育てる教育の推進
～考える子・チャレンジする子・つながり合う子～



8・9月の生活目標 **生活リズムをととのえよう**
～はやね はやおき あさごはん～

あ あかるいあいさつ
き きれいな学校
つ つながるこころ
つながり合おう

ホームページ
QRコード